

セラミックス被覆部材

導電性付与型の「超緻密」なセラミックス被膜を金属上に作製可能！

概要

セラミックス被膜の形成方法としてプラズマ溶射や高速フレイム溶射、他にはEB,PVD,CVDがあるが前者は厚膜が得意であるものの被膜は空隙が多く品質に劣るといった課題、後者は品質は高いものの真空引きが製造時に必要であり高い製造コストがかかるといった課題があった。

本発明は上記を解決し、かつ、導電性付与型のセラミックス被膜を形成せしめることも可能な発明であり、「超緻密」なセラミックス被膜を金属上に作製可能である。

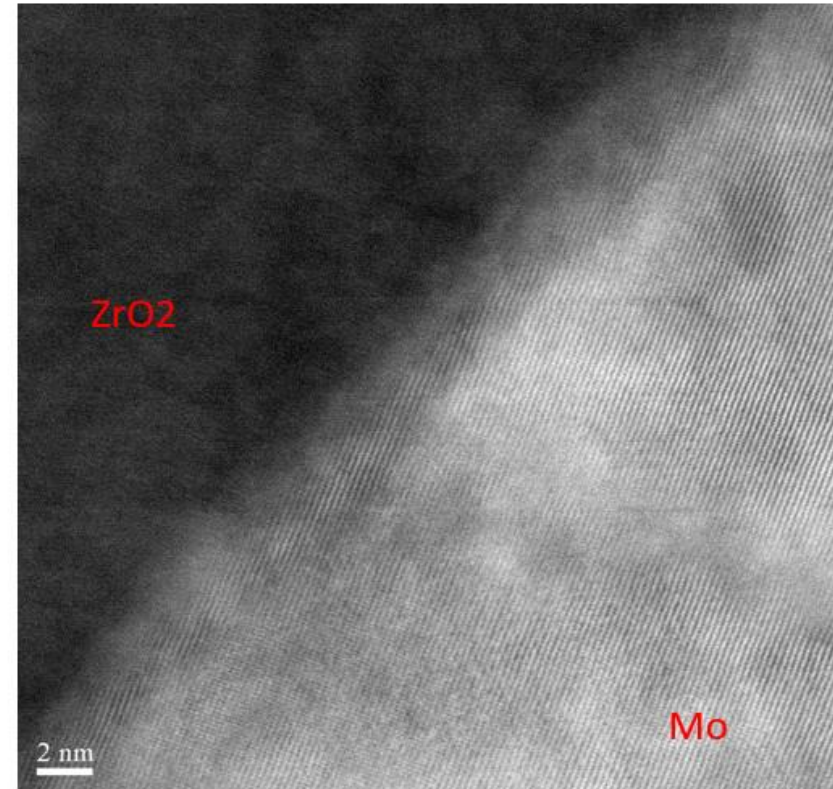
応用先

- ・セラミックス保護被膜が必要な耐熱材料、耐食性材料、硬質材料等

特許データシート

特許番号(整理番号): 特願2019-040986 (T18-045)

発明者: 野村 直之、川崎 亮、周 偉偉



MoとZrO₂の界面に反応層が観察されない

連絡先

株式会社 東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049 FAX 022-222-3419

お問い合わせは、[こちら](#) からお願い致します。